

## 受験勉強「粘り強く頑張る」 横手市増田中の受験生応援 昆布入りみそ汁で合格祈願 地元企業、昆布とみそ贈る

秋田県横手市増田町の佐藤こんぶ店と羽場こうじ店は26日、高校受験を控えた増田中学校の3年生23人に合格祈願のきざみ昆布とみそを贈った。生徒は早速昆布入りのみそ汁としてじっくり味わい、昆布のように粘り強く受験勉強に取り組むことを誓った。



きざみ昆布が入ったみそ汁を食べて受験合格を誓う生徒

佐藤こんぶ店の佐藤丈浩さんと羽場こうじ店の佐々木百合子さんが学校を訪問。佐藤さんが、北前船の交易で横手に昆布が伝わった歴史を紹介し、佐々木さんはみそ汁を毎日飲むことで腸が健康になることを説明。「昆布のみそ汁でリラックスして力を発揮してほしい」と激励した。

生徒は用意されたみそ汁に昆布を入れ、とろりとした食感やうまみを味わった。片倉凌耶さんは「粘り気が強くておいしい。苦手な数学も、昆布のように粘り強く頑張って勉強したい」と話した。

きざみ昆布は、製造過程で薄く削られた昆布が舞い上がる様子から、佐藤こんぶ店が「飛翔」と名付け、合格祈願の商品として販売している。



削られる過程で宙を舞う昆布。佐藤こんぶ店で「合格」と記された鉢巻きを着けた職人が作業に当たる

職人は「合格」と記された鉢巻きを着け、願をかけて作業に当たっている。

みそは、羽場こうじ店が大豆の3倍の米こうじを使って仕込んだ甘口の「特上崑助(きすけ)みそ」を使った。(梅川正城)